

---

「いつもそばにいるよ」「ほくね、宇宙人なの」「大人になった人」

明子

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

「いつもそばにいるよ」「ぼくね、宇宙人なの」「大人になった人」

### 【Nコード】

N7097C

### 【作者名】

明子

### 【あらすじ】

たわいもない詩です。何か感じていただけたらうれいな。

「いつもそばにいるよ」

さびしいとき

かなしいとき

おこっているとき

うれしいとき

たのしいとき

しあわせなとき

いつもあなたのそばにいるよ

どんなときも

だから今を受け入れて

やっぺいこう

生きていこう

わたしがいつしよだから

さみしくなんかないよ

大丈夫

どんなときも

いつもそばにいるから

「ぼくね、宇宙人なの」

ピポピポ

ぼくね、とおいお星様からやってきたの

ピコピコピー

ぼくね、黒目が大きいの

ピコピコ

ぼくね、とつてもほそいんだ

ピコピコピー

でもね、ぼくとっても元気なの

ピコピコ

なぜだかわかる？

それはね、あまりごはんたべすぎないんだ。

だってね、宇宙にはたつくさんのエネルギーが浮いているんだもん

それでおなかがいっぱいになっちゃうんだ

すごいでしょ

ピコピコ

「大人になった人」

小さい頃

光につつまれて幸せだった

大人になり

うらぎられ

人のきたないものをみ

いつしか

光を感じなくなっていた

すべてをみとめ

すべてを受け入れ

すべてを信じた

小さい頃

「大人の世界はそれではやっていけないよ」  
大人の入り口でだれかがそう教えてくれた

どうして

すべてをみとめ

すべてを受け入れ

すべてを信じちゃいけないの？

いつしか仮面をかぶり

鎧をまとい

その重みにつぶされるまで・・・

暗闇の中

何かを探しつづけていた

「目をさませ」

小さな自分が手をさしのべた

ひとすじのまばゆい光がすぐそばにあった

いつもすぐそばにいた光

だれかが勝手に決めた

大人という名のカラをぬぎ

光り輝く大人へ変身した

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n7097c/>

---

「いつもそばにいるよ」「ぼくね、宇宙人なの」「大人になった人」

2010年12月24日02時13分発行